

ユズリハ だより

メール air-tokyo@herb.ocn.ne.jp 81号

2015. 02. 20 (No.81)
東京公害患者と家族の会
文京区小石川5-34-12
アビタマツモト2F
TEL03-5802-2170 FAX03-5802-2377
ぜん息110番
03-5840-8446

「ぜん息医療費助成制度」の改正について、患者会との確認事項が交付された

昨年9月の都議会で、

東京都大気汚染（ぜん息）

医療費助成制度の改正が

決まりました。私たち患

者会は10月17日に「制度

の改正に関する意見交換

会」をしました。意見交

換会でも出された内容を都

患者会双方が確認し20

15年2月4日付で**文書**

が患者会側に交付さ

れました。

一、今回の改正にあたり、

「都として負担している

分を恒久的に維持する」

助成制度は「国が制度

創設」した場合等をのぞ

いて、継続を約束する。

二、都は平成30年以降は、

和解勧告に際して都が負

担することとした三分の

一に相当する額を確保し、

自己負担上限額を設定し

て助成を継続する。

平成27年3月31日まで

に認定を受けた18歳以上

の患者を対象として、27

年からの3年間は全額助

成する。

三、平成30から上限額を

設けて助成されるが、一

定期間後に上限額を見直

す。

自己負担額の6千円は、

その後の医療機関からの

データをもとに必要に応

四、本制度は、東京大気

汚染公害裁判の和解に基

づいて創設された制度で

ある。他の和解に基づく

ない制度とは異なるもの

と認識している。

ぜん息医療費助成制度

は、他の福祉保健施策と

は違い、これからも患者

会との意見交換を行う。

世田谷支部で講演



伊瀬洋昭さん

世田谷支部で4回目の講演会です。今回はぜん息の大きな原因PM_{2.5}（微小粒子状物質）についてです。都の医療費助成制度の認定を受けている患者数が一番多い世田谷の区民に、PM_{2.5}のメカニズムを是非知ってもらいたく開催をしました。



活発な会場発言も多く！

東京都立産業技術研究所センターフェロー・伊瀬洋昭さんから「深刻なPM_{2.5}汚染とその発生源」について講演・原簿士からは、健康被害と救済について。パワーポイントを使っての話は、とてもわかりやすかったです。心配していた参加者も49名、鈴木悦夫、江市議会議員・中里光夫、世田谷区議会議員・タクシ運動手の方からも発言していただきました。患者会からもたくさん参加がありました。時間の過ぎるのが早く、大成功に終わりました。世田谷支部 武井綾子

予定とお知らせ

2月

- 26(木) 公害総行動事務局会議 ー13:30～
- 28(土) 三役会 10:00～

3月

- 1(日) 環境・交通・まちづくり「市民フォーラム」プラザF 9階13:30～
- 2(月) 「市民フォーラム」パネル展 救済懇談会 公害センター16:00～
- 5(木) 弁護士会議 10:00～
- 6(金) フクシマ支援首都圏交流集会 文京区民センター2A 18:30～

8(日) 患者会総会 新宿農協会館 13:00～

- 9(月) 東京あおぞら連絡会常任理事会 14:00～
- 14(土) ～15(日) 第4回フクシマ現地調査
- 15(日) 13:00～16(月)12:00 全国患者会幹事会
- 16(月) 弁護士会議 公害センター 18:00～
- 17(火) 健康づくり委員会本部 13:30～
- 20(金) 全国大気連 13:30～
- 21(土) 四日市公害資料館見学交流 13:00～
- 27(金) 総行動実行委員会 13:30～
- 28(土) 11:30～29(日)15:00 公害弁連総会
- 31(火) 東京あおぞら連絡会理事会 文京シビック

患者会定期総会のお知らせ

『患者会・原告団合同総会』
日時 3月8日(日)13:30～
会場 新宿農協会館8階

- ☆ 総会成功のために、参加をお願いいたします。
- ☆ 出欠確認・地図等は往復ハガキにてお送りしてます。
- ※ 委任状を未提出の方は、電話でも委任を受けられますので、是非ご一報ください。

患者会

一泊バス旅行のお知らせ

日時 4月26日(日)～4月27日(月)
コース 鴨川温泉の旅
「鴨川シーワールド等見学」

- ☆ 参加申し込み・コース案内については別紙チラシに詳しく書いてあります。
- ☆ 締切は3月20日まで！
- ※ 1月号のユズリハに同封しましたチラシのコース案内に訂正があります。

第7回道路連絡会（沿道公害対策） 今年2回にわけて実施！

（国・道路公団と東京都の日程が折り合わず、東京都は別の日程で連絡会を実施します。）

- 国・道路公団等 3月24日(火) 13:00～ 会場未定
- 東京都は4月9日(木)10:00or13:00 4月10日(金)10:00のいずれかで調整中

連絡会は原告に限らず参加できますので、患者のみなさんや連絡会のみなさまも事務局へご連絡ください。会場が決まり次第ご連絡いたします。

支部活動報告

足立支部総会

1月24日(土)午後、足立支部の総会と新年会が開かれ、31名が参加しました。

総会は村岡幹事の開会のあいさつから始まり、鈴木支部長のあいさつに続いて柏葉事務局長から2014年度の支部活動報告と2015年度活動方針が提案されました。



大越副会長から、足立支部は34名の原告が既に亡くなっている事や公害対策について報告がありました。

会計報告、役員体制も満場一致で承認されました。

来賓として足立あおぞら連絡会から小林事務局長、患者会事務局から大越副会長、地元選出の浅子区議会議員から激励のあいさつを頂きました。

二部の新年会は、楽市楽座の獅子舞と南京玉すだれから始まり、トランペッターの松平晃さんの演奏で大いに盛り上がりました。飛び入りのオカリナ演奏もありましたが、池田、今井幹事のリードで「広い河の岸辺」を参加者全員で合唱して終わりました。

報告 柏葉長一

豊島支部新年総会

1月31日(土)鬼子母神診療所ダイケアルームを借りて新年総会が開かれました。

普段、顔を見せない人の参加もあり、久しぶりに賑やかな集まりでした。

患者会事務局から石川副会長・診療所から大沼事務局長・来賓の米倉春菜都議・渡部くみこ区議と多彩な顔ぶれに、中原さん・郷田さんも顔を見せ近況を知らせ合いました。

昨年高橋達江さん・伊藤登美子さん・小澤廣子さんと三人の支部会員が亡くなり、支部にとって大きな痛手となったが、このぶんどと気持ちが一つになって、どうにかいけそうかなという気がしてくる。食事に加えビールやおつまみ・菓子やイチゴなどにつられて話題もはずみ、いつ果てるかもしれないが、2時過ぎにはお開きになりました。

報告 福島寿人

中野杉並支部

ので、参加者全員聞き惚れてしまいました。また、佐々木満朗さんの尺八演奏も素晴らしく、川上さんの音頭で合唱もあり和気あいあいとした雰囲気でした。

事務局の神山さんは、今後、総行動、全国救済の署名などが依頼されたら、自分だけで記入して終わりにせず、良いことをしているのだから、自信をもってまわりの人にお願いをして一筆でも多く集めてくださいとお願いがあり、品川の土田さんからは13から、みなまた裁判が東京地裁ではじまるので、毎回の裁判にひとりでも多くの参加をお願いします。私たちも裁判闘争で患者会全員で苦しみ、励ましあつてがんばってきました。協力しなければと思いました。

報告 和田 栄子



さんは自分の仕事を通してのトヨタとの係わり、面白く楽しく話される

「新春のつどい」

を1月24日(土)開催しました。「つどい」には小林容子弁護士・中野共立診療所呼吸器科 松永伸一医師と職員の方・患者会事務局から石川牧子副会長と近隣支部からの応援隊・当支部会員と非



会員さんも含めて15名が参加されました。

小林弁護士から、昨年度までの都条例改定運動の報告と、これからの国に対する「新しい制度創設の取り組みについて」等

のお話しをしていただきました。

松中医師は「ぜん息患者の日常生活の留意点」について・参加者からの質問にわかりやすくお答えいただきました。内容豊かな楽しい「つどい」になりました。

報告 進藤光子

三多摩支部

「新春交流会」

2月2日(月)立川ふれあいクリニック・フィットネスルームを借りて、三多摩支部の「新春交流会」を行いました。

参加者は全体で17名でしたが、三多摩支部は三多摩地域全体に1支部なので、立川市・日野市・



大田・品川支部

「品川・大田支部 合同新年交流会」

2月5日、3年目となりましたが、品川・大田合同の新年の集いが行われました。当日、天候も悪く心配しましたが17名の参加でした。大島氏の司会進行で西村弁護士から、

報告 石川牧子

昭島市・小平市・福生市・東村山市と広い地域からの参加でした。初めて参加された5名の方も心配な「都の医療費助成制度改正」について斉藤園生弁護士から報告していただきました。

草島医師からは、「ぜん息薬の効果」についてお話ししていただきました。大越副会長から、公害対策についてのパワーポイントを使った説明も初めての参加者は興味深く聞かれていました。

東京都と2/4の交渉結果報告と今後の全国への救済を求めている全国状況など、堀弁護士から、公害対策の区交渉の話などもあり大変勉強になりました。新入会の石川弘太郎

第36回トヨタ

総行動に参加して

2月11日にトヨタ自動車本社のある豊田市に、地元労働組合の方はじめ全国から約100名が結集しました。東京からは患者会と青空連絡会から30数名が参加しました。午前中の名古屋駅などでの宣伝行動に続いて、集会では空前の利益を上げ、巨額の内部留保を溜め込んでいるトヨタに対し、実質賃金が下がっている労働者への賃上げ、単価の切り下げで苦しんでいる中小下請け企業への還元



自動車排ガス等の公害による健康被害者の救済など、社会的責任を果たすよう求める決議を確認しました。東京公害患者と家族の会を代表して増田事務局長が決意表明を行いました。集会に続いてトヨタ本社前までの元気にデモ行進を行いました。

総行動日に先駆け、2月6日にトヨタ本社で交渉を行いました。要請文の受け取りを拒否し、交渉の間一言も発しない態度にこれが日本一の大企業かという強い怒りを感じました。

世田谷支部 国師英明